

質問回答

NO.	質問	回答
1	<p>仕様書 3. 業務内容 (2) ガイダンス案の作成 (令和7年度モデル事業の設計) 「自治体・組織が新規に取り組む際に考慮・検討すべき点を整理した方法論を検討し」とありますが、ガイダンス案の想定利用者は、自治体職員のみでなく、地域の循環経済への移行を推進する組織(団体等)を含むという想定で相違ないでしょうか。 また、現段階で、ガイダンス案の想定分量(目安)がありましたら、ご教示ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご認識のとおり自治体職員に限らず、地域の循環経済への移行を推進する組織(団体等)を含めて想定しています。 ・想定してる分量はありませんが、このガイダンス案を利用して次年度以降に実証事業を想定しているため、実証事業を行うための要素をすべて含むものと想定しています。
2	<p>(3) 人材育成プログラムの検討 現段階で、人材育成プログラムに関して想定している要件(プログラムの実施期間(半日、1日、複数日、長期)等)がありましたら、ご教示ください。 また、本調査では、プログラムの設計までを行うものであり、プログラムで実施に用いる各種教材等を整備する必要はない、という認識で相違ないでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・御指摘いただいた実施期間について具体的な要件はありませんが、効果の高さと参加しやすさという両面を考慮した期間や方法を検討いただきたいと思います。 ・プログラムの設計内容と教材内容はある程度一体となっているため、少なくとも各種教材の初稿版程度の作成は想定しておりますが、作成すべきと判断した教材の数に応じて完成版にどこまで近づけるかは担当官と協議して決定することを想定しています。
3	<p>3. 業務内容 (2) ガイダンス案の作成 (令和7年度モデル事業の設計) について ガイダンス案をブラッシュアップさせるための実証事業について、実施主体や実施内容について制限や留意点がございましたらご教示ください。</p>	<p>現時点では、実施主体は民間事業者を想定しています。また、令和7年度事業の詳細は、予算案自体は令和6年度に入ってから調整を行うものであるため、その調整状況次第で制限や留意すべき事項などが発生する可能性があります。</p>
4	<p>3. 業務内容 (4) について 検討会の建付けとして、開催の主催は貴省との理解で合っていますでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・請負先主催の検討会となります。
5	<p>3. 業務内容 (4) について 検討会の公開・非公開、同時配信(例えばYoutubeでの配信等)の要否についてご教示ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公開を予定していません。
6	<p>3. 業務内容 (5) について 講師、貴省御担当者様の控室の要否についてご教示ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・講師控室は必要ですが、環境省担当者は専用の控室は不要です。(事務局など他の方々と同じ部屋でかまいません)
7	<p>3. 業務内容 (5) について ワークショップの開催日数は1日のみという理解で合っていますでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1日を想定していますが、場所を複数にするなど、複数回の開催をご提案いただいても構いません。
8	<p>3. 業務内容 (5) について ワークショップの参加費の有無、現地参加の方の旅費支給の有無、旅費支給有の場合は宿泊前提の旅費支給の要否について教示ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップは無料を想定しています。参加者の旅費の支給は想定してません。
9	<p>●仕様書の注意事項に示されている「(※) A4版1枚以内とする。」の1枚は表裏2頁と解してよいか。</p>	<p>片面1枚となります。</p>